

「森友事件の値引きが正当なら何処に問題があるのか？」

平成 29 年 3 月 14 日

●でんきやさんからの質問

考えてみると、森友事件の値引きが正当なのならば、何処に問題があるのか？・・・教育のビジネス化の拡大に意欲を燃やす総理の新自由主義絶対思想の脳回路だと思えます。

●西田昌司の答え

そもそも大阪では、幼稚園しか経営していない学校法人が借金をして小学校を設置することは禁じられていたのですが、平成 23 年 7 月に森友学園から大阪府にそのような設置基準を緩和するよう要望が出されました。これを受けて翌年の 4 月に大阪府の私立学校設置基準が緩和され、幼稚園にも小学校開設の道が開かれたのですが、実際に開設を希望したのは森友学園だけでした。森友学園の財政状況は悪く、そのことは大阪府私学審議会でも問題にされていましたが、結局は条件付きとはいえども認可適当とされました。

森友学園は小学校の敷地として国有地を取得したいものの、手許不如意のため 10 年間の定期借地権を設定して土地を借り、10 年後に買取をしたいということを申し出ました。ここから近畿財務局との交渉が始まったのですが、そのうちにこの土地には大量のゴミが埋まっていることが判明します。ゴミの存在が明らかになってから森友学園が土地の買取を申し出て、約 9 億円の土地が約 8 億円も値引きされたのですが、この値引き額は公共事業で一般的に行われているやり方に沿ったものですし、国の対応としては全く問題がなかったことが私の 3 月 6 日の参議院予算委員会の質問で明らかになっています。

森友騒動の発端は、大阪府私学審議会が条件付きとはいえども認可適当としたことにつきます。大阪府が認可しなければ国も動きませんでしたし、森友事件など最初からありもしなかったのです。

森友学園が提出した小学校建築に関する3つの工事請負契約書の金額が全く異なっており（大阪府に7億5600万円、国土交通省に23億8464万円、関西エアポートに約15億5000万円）、公金詐欺の疑いも出ていますが、そのような学園をなぜ認可したかについて大阪府議会は説明する責任があります。百条委員会を設置して籠池さんと呼ぶなり教育委員会の関係者と呼ぶなりすべきです。

幼稚園児に教育勅語を暗唱させることからわかるように籠池さんはいわゆる右側の人間ですし、愛国者ではあるのですが、それゆえに愛国有罪にされてしまっている感があります。2005年の中国における反日デモで愛国無罪というスローガンが掲げられましたが、日本人を排斥したり狼藉を働いたりしても中国を愛するが故の振る舞いだということで許される空気が中国にはあります。ところが、日本の場合は自分の国を守るという当たり前のことがタブーとされてしまっていて、国を大切に想う人間に対しては戦前の軍国主義に繋がる危険人物とのレッテルを貼って、皆で寄ってたかって攻撃する傾向があります。

籠池さんは公金詐欺が疑われるような問題の多い人物ではありますが、あの強烈なキャラクターゆえにバッシングされている面も確かにあるように思います。今、稲田さんが「弁護士時代を通じて（籠池さんから）相談を受けたこともありません」という記憶違いによる答弁ミスをしたことを激しく叩かれているのも、愛国有罪とされているのだと考えれば納得できます。

マスコミには愛国有罪という空気が蔓延していますし、籠池さんを叩くことで右側の勢力を殲滅せんとする姿勢が見え隠れしています。また、籠池さんの濃いキャラクターを利用すれば視聴率も稼げることから、森友事件を連日報道するわけです。森友事件の問題の本質とは全く違ったところで騒いで

いますし、バラエティー番組としての報道には非常にうんざりします。

マスコミや野党には、なぜ大阪府が認可したのかという問題の本質に是非とも迫っていただきたく思います。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>